

十日市場教室

令和5年度

自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

教室移転後1年が経ち、環境の整備が進み、昨年の評価に比べ高い評価が多い。

B利用者への支援内容

利用者の要望に沿った支援内容を提供できている。

C関係機関との連携

他機関との連携については比較的低い評価となっている。

D保護者への説明責任・信頼関係

支援内容について、直接やメールで定期的に活動の報告を行っている。

E非常時対応

地震や火災を想定した避難訓練を定期的に行っている。

保護者による評価

A環境面

教室の環境やスタッフの数、また、他の利用者との関係について、高い評価をいただいている。

B利用者への支援内容

利用者のニーズに沿った支援を行うことができている。

C事業所からの情報発信

概ね高い評価をいただいているが、ホームページやブログについては、十分な情報発信が行われていない。

D非常時対応

避難訓練の実施やレクタスが保険に入っていることについて、保護者への周知が十分ではない。

事業所内での分析

【共通点】

・教室の環境や利用者同士の関わりに配慮した環境づくりについて評価が高い。また、支援内容についても高い評価を得ている。

【相違点】

保護者様へ活動の報告を行っていることについて、保護者様からは高い評価をいただいているが、スタッフからの評価は比較的低い。

分析・検証してみた

事業所の強み

- ・利用者それぞれのニーズに応じた、個別での支援活動を行うことができる。
- ・鉄道クラブや自動車クラブなど、仲間と共に趣味を楽しむ時間がある。
- ・習字教室や理科教室、また、パソコンの練習など、様々な活動を体験できる。
- ・教育アドバイザーとの教育相談を受けることができる。

事業所の改善点

- ・必要に応じ、関係機関との連携強化を進める。
- ・カフェでの飲食の再開に伴い、利用者のアレルギーについて、改めて確認とスタッフ間での周知を行っていく。
- ・避難訓練の実施やレクタスが保険に入っていることについて、周知を行っていく。

事業所の改善への取り組み

- ・関係機関との連携を図り、利用者へのより良い支援に繋げていく。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、カフェはお菓子のお持ち帰りのみとなっていたが、利用者や保護者からの要望を踏まえ、新年度からはカフェの飲食を再開する。
- ・引き続き、教室の環境改善に努めていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・個別での支援を行っている為、利用者の個性に応じたきめ細やかな支援を行うことができていると感じた。
- ・今年度は、親亡き後の子どもの生活に関し、講師を招き保護者学習会を行った。参加者からは好評を得ることができ、有意義な時間となった。子どもへの支援はもちろん、子育てに悩む保護者への支援の重要性を感じた。

事業所名

レクタス十日市場

担当者

有賀 雅浩